



◎小田原校外学習◎

11月末に支援級の生徒は校外学習として小田原方面へ出かけました。小田原の歴史や文化を学んだり、公共交通機関や施設の利用方法を学んだりすることを目的としています。12月に入り、なかなかの力作である事後学習のまとめも完成しました。



当日の朝、集合場所である二宮駅改札口へ見送りに行くと、班長さんが緊張した面持ちで、小田原の地図を広げる姿がありました。班長として責任を果たそうという意気込みがひしひしと伝わってきました。

◎生徒がつくる生徒朝会◎

12月5日（木）の朝は体育館で生徒朝会がありました。毎回、これは？あれは？と気を配り、自主的に動いて朝会を運営する生徒会本部役員。そして皆で協力して朝会を盛り上げようという生徒たち。素晴らしいです。

今回は寸劇も披露されました。「あっ！ボールがない！部活の予算で買ったボールなのに！」とステージ上で頭を抱えてうずくまる部活動運営委員長。昼休み中のボールの使用について課題が生じていた現状を寸劇で示し、生徒評議員会で話し合った改善策を体育委員長が全校生徒に伝えました。現在は、サッカーボールなど3種類のボールを各学年フロアに置き、体育委員が管理しています。困っている人たちの声に耳を傾け、お互いに気持ちよく学校生活を送ることができるよう自分たちでルールや方策を考え、実現させたことはたいへん良いことです。

給食後15分間の昼休みは、グラウンドでサッカーボールを懸命に追う姿や、円になって男女一緒にバレーボールを楽しむ姿があり、明るく元気な声が響き渡ります。ほっこりとした穏やかな時間が流れます。



◎一年間を振り返る◎

今年の4月から中学生となった1年生。各教室の壁に掲示されている今年の振り返りの一部をご紹介します。

学んだこと

- ・人生辛いこともあるけど、その分楽しいこともある
- ・挨拶は自分からすることが大事
- ・我慢も大切
- ・中学生は忙しい
- ・計画を立てれば勉強がはかどる
- ・自分がこれからやりたいことをするためには、何をすれば良いかということ
- ・先輩への接し方や礼儀
- ・応援やかけ声の大切さ
- ・「ありがとう」の大切さ

成長したと思うこと

- ・人の気持ちを考えること
- ・時間を意識するようになった
- ・いろいろなことに挑戦できるようになった
- ・（身長+7cm!）
- ・メンタルが強くなった
- ・体力がついた（多数）

日々の授業や部活動、委員会、汐鳴祭などに精一杯取り組む立派な先輩たちの背中を見つめて1年生一人ひとり成長しているなあと感じる今日この頃です。

◎学校評価アンケート◎

学校評価アンケートへのご協力をありがとうございました。保護者の皆様、生徒、教職員のアンケート結果をもとに学校運営協議会委員が学校関係者評価を行います。

アンケートの中で「教職員はAEDや心肺蘇生法講習を受けていますか？」というご質問をいただきました。毎年、夏季休業中に二宮町消防本部のご協力を得て、二宮町の小中学校5校の教職員は、3年ごとに更新できるよう順番に普通救命講習を受講しています。

なお、昨年度から始まったPTA主催の防災イベントが今年度も2月末に計画されています。入試が終わった3年生を対象に講話、煙体験、水消火器体験、仮設トイレ設置等と併せてAEDの使用と心肺蘇生法が体験できる企画となっています。



保護者の皆様におかれましては、今学期も本校の教育活動へのご理解とご協力をありがとうございました。生徒の皆さん、保護者様、良いお年をお迎えください。